

よくあるご質問 FAQ

Q ジュースの自販機のように無料貸出とかはないの？

A 酒自販機はジュース飲料メーカー等からの無償レンタルがない分野の購入自販機となります。全国のホテルにある酒自販機は原則ホテル側のスタッフ様が補充を行っています。お茶 500 ペットなどスーパーなどで安く仕入れ(@59 円)100 円販売など併用されています。利益が高いとの理由で酒自販機 1 台に圧縮して酒・缶コーヒー・お茶などと販売される手法が近年増えています。宿泊されているお客様の利便性や顧客満足の一環で導入されるケースがほとんどです。

Q ホテル館内に置きたいが酒類販売免許など必要なの？

A 館内設置で幾つかの設置条件などありますが酒自販機導入にあたり原則一般酒類小売業免許は不要です。ホテルの食堂で提供するのと同じ考え方です。宿泊者様以外も買える環境の 1F 玄関付近などに設置する場合は一般酒類小売業免許・年齢識別装置が付いた改良型酒類自販機が必要なケースもあります。酒類販売免許がなく "敷地外"などで販売した場合は酒税法第 9 条違反、酒税法第 56 条規定罰則の対象となる場合もあります。

詳しくは国税庁/税務署へご確認ください。

Q 商品補充などのフォローなどは可能ですか？ メンテナンスは？

酒自販機はお客様の自己所有機のためお客様自身での管理となります。仕入れ、補充等はお客様となります。操作方法などは弊社がレクチャーしていますのでご安心ください。修理に関しては全国の修理代行店によりメンテナンスが可能です。自己所有の自販機ですのでメーカー保証対象外項目はお客様負担となりますが修理事案が生じた場合は迅速に対応致します。

Q キャンプ場 社宅や宿舎などに酒自販機を置けるの？

国税庁でも県ごとに判断が分かれ一般論としての解説になります。一部国税庁の見解は旅館業・宿泊業・飲食店の範疇では酒自販機の設置は可能との判断をされています。総務省日本標準産業分類によりますと大分類 M(宿泊業, 飲食サービス業)中分類 7 5(宿 泊 業)細分類 7599 他に分類されない宿泊業として「合宿所；会社の寄宿舎；会社の独身寮；学生寮；キャンプ場」とあります。但しあくまでお客様の判断となります。

Q 売上の目安は？

A 量販店やスーパーなどで仕入れた価格に対し 1 本あたりプラス 50 円～100 円程度上乗せして皆様 販売されています。例として 20 人程度の宿泊者が購入した場合 1 日 20 本販売 1 本 50 円利益計算 として 1 日 1,000 円の利益×30 日＝月間 30,000 円の利益となります。年間 360,000 円の利益 10 年運用で 3,600,000 円の利益となります。

Q 日本酒ワンカップは販売可能ですか？

A 可能です(HOT 販売も可) 白鶴・月桂冠・大関・宝酒造・日本盛・黄桜・菊正宗などが自販機販売を想定した頑丈なビン又はプラスチック容器で製造されています。